

令和7年度 今治育成園指定管理者モニタリング結果

施設名	今治育成園
所在地	今治市町谷甲 7 4 6 番地
指定管理者	名 称 社会福祉法人今治福祉施設協会 代表者 理事長 福田 豊 住 所 今治市南宝来町一丁目 9 番地 8
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認に当たっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。
担当部課 (問合せ先)	健康福祉部 障がい福祉課 T E L : 0 8 9 8 - 3 6 - 1 5 2 7 E - mail : syougai Fukus@imabari-city.jp

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	A	法令を遵守し施設の適正な管理運営に努めました。	A	職員は、施設の設置目的や管理運営方針を理解して運営できています。また、保護者にも運営方針を説明し、理解を得ています。
利用状況	B	入所者数が退所者の関係で定員を満たしていませんが、新規の入所者については随時調整を行っております。短期入所・レスパイトにつきましては、感染症の状況を見ながら、可能な限り受入れに努めました。 販売収入については、積極的に地域行事への参加を行いました。	B	退所者が出たため満員ではありませんでしたが、関係機関や待機者との連携を密にし、引き続き受入努力をお願いします。 短期入所とレスパイトについては、家族の急な用事や一時休息のため、感染症対策に十分注意しながらできる限りの対応をお願いします。
事業収支	A	社会福祉法人今治福祉施設協会の経理規程等に基づき適正な経理業務を実施しました。	A	昨年度並みの収入と支出の削減により、前年度同様大きく収入超過になっています。経理事務も適切に実施されており、引き続き経費節減に努めながら、利用者が快適に過ごせるよう施設運営をお願いします。
管理運営体制	A	組織体制・職員研修等、適正な運営が遂行されるように努めました。	A	職員の確保が大変な中、外部研修にも適切に参加されています。知的障害を抱えた利用者に対応するため、強度行動障害研修を受講する等、職員の質の向上に努めています。人員の配置基準は満たしており、職員間の情報共有も図られています。
管理運営業務	A	今治市との協議・連携により、仕様書等で定められた管理業務を今治育成園職員自らが実施し、職員が直接関与することが困難な業務につきましては、適正に業者選定、業務の委託を行い、適切な管理に努めました。	A	管理業務について、仕様書に定められた基準に沿って、適切に実施されています。当該施設は24時間365日、障がいのある方を支援する施設ですので、衛生面・安全面で常に配慮が必要です。職員負担の軽減や入所者へのサービス向上を最優先に考えた適切な管理運営をお願いします。

利用業務	A	利用指導資料作成、誘致活動業務につきましては、該当しないものとして自己評価の対象外としています。利用者並びに当施設に関係する方々には、職員が親切丁寧な対応を行うよう努めました。	A	感染症対策のため交流行事及び短期入所やレスパイトの利用も制限されていましたが、昨年度同様参加者が増加しています。利用者家族への情報提供や現況報告が定期的実施できています。また、施設概要説明のためのチラシ作成やホームページにより、施設利用の宣伝広報ができています。
その他業務	A	事故及び災害発生時の対応について、リスクマネジメント委員会を月1回開催し、職員協議の上で十分な対応を行うよう努めました。 省エネルギー対策につきましては、日頃の活動におきましても、ごみの分別や資源のリサイクル、節電などに積極的に取り組みました。喫煙対策では指定喫煙場所を当施設の建物外に設置し、分煙化を図りました。 個人情報保護に関しましては、社会福祉法人今治福祉施設協会による個人情報取扱いに関する研修や職員から個別に誓約書を徴取し、適正な個人情報管理を徹底しております。 利用者ニーズに配慮し、柔軟に対応できるよう努めました。	A	事故対応マニュアルを作成し、火災・台風・地震を想定した避難訓練が年6回実施されています。また、BCP業務継続計画（感染症・自然災害）も作成されており、大規模災害時でも最低限のサービス提供ができるよう準備できています。また、リスクマネジメント委員会の実施により職員間の情報共有が図られています。 個人情報保護については個人情報保護責任者が配置され、職員研修でも周知徹底が図られています。引き続き個人情報漏洩等の事故がないよう、個人情報保護の重要性を鑑みた事業実施に努めてください。
修繕業務	B	修繕業務に関しては、可能な限りすみやかに対応し、長期使用ができるように努めました。	B	施設の老朽化により給排水、電灯、厨房機器等の修繕が増えています。利用者の安全対策や快適なサービス提供のため、日々の点検を徹底し施設の維持管理に努めるとともに、計画的な修繕計画の策定をお願いします。
備品管理業務	B	備品管理業務については、適切に実施されるように努めました。	B	施設や物品の老朽化に伴う買い替えや新規購入がされています。おおむね良好に備品管理ができています。利用者が快適に過ごせることや職員負担軽減の両面で、計画的な新規購入・買い替えをお願いします。
行政財産の目的外使用許可手続業務	A	利用者の利便性向上のため、飲料水の自動販売機を設置し、市場価格と同額で販売しました。収入については、施設の管理運営費に充当しました。	A	利用者の利便性に寄与するため、飲料用の自動販売機が設置されています。目的外使用許可申請の手続きも適切に行われています。
自主事業	B	感染症防止対策のため中止した事業もありましたが、可能な限り内容変更や規模縮小を図り実施しました。生産物販売については、積極的に地域行事への参加を行いました。また、収支実績におきましても適正な経理事務に努めました。	B	当該自主事業は地域に根差し、利用者並びに家族や地域住民、関係団体各位及び職員が連携して実施する、施設の設置目的にも合致した事業です。感染症対策のため、今年も中止や規模縮小を余儀なくされましたが、今後も対策を考慮しながら、事業実施に向けた検討をお願いします。
地域団体との連携	A	感染症防止対策のために地域交流行事などは規模を縮小し、施設のみで開催しましたが、富田地区コミュニティ推進会をはじめとして、富田福里会、草の根ふれあい会等の関係諸団体と密接に連携し、住民の皆様と共に、情報を共有し、ふれあいのまちづくり事業推進、障害者への理解を深めるなど地域に根ざし、地域に開かれ、地域に愛される施設づくりに努めました。	A	感染症対策のため地域との交流行事が規模縮小となりましたが、地域の方との共同での実施が出来ました。これまでの交流の積み重ねにより、地域の関係諸団体との情報共有や連携は保たれています。今後も地域に根差した、地域に愛される施設運営をお願いします。
利用者アンケート	A	アンケートの実施に当たっては、結果の分析等を適正に行い施設運営に活かしました。	A	今年度の回答率も50%を超え、職員対応や支援、施設についての満足度も高い回答となっています。利用者や家族のニーズを把握するためにも、効果的な設問や回答・回収方法について今後も検討を重ねてください。

事故・苦情	A	当該利用者の事故や苦情に対し、意見が述べやすい環境整備に努め、適切な対応や記録・分析を行い、有効な対策が講じられるような組織づくりに努めました。令和7年度は苦情件数は1件でした。今後はこのようなことがないよう、対応策に取り組み、全職員が連携してより一層のサービス向上に努めてまいります。	A	今年度は苦情が1件ありましたが、真摯な対応をされました。事故に対して医療機関の受診等的確に対応、報告できています。これからも利用者の動向に注意を払い、事故防止に努めてください。
指定管理者の経営状態			貸借対照表等については、法令及び定款に従い、適正に作成されていると認められました。指定管理者の経営状況については、財務諸表から割り出した経営分析指標において、特に気になる数値はなく、指定施設の管理を安定して行う物的能力を有していると認められました。	

総 合 コ メ ン ト（市）

今治育成園では、施設入所（生活介護）、短期入所、日中一時支援の3つの事業を展開しており、短期入所、日中一時支援においては、それぞれ感染症対策をしながら受入がされています。特に施設入所者においては、ほぼ定員を満たしている状況です。当施設は、地域との連携が強く、また地域の理解も深い施設であり、イベント時には大勢の地域住民が訪れます。今年度もコロナ禍の影響により、いくつかのイベントが中止や規模を縮小しての開催となりました。今後も、地域とのつながりを大切にし、地域とともに育み地域に愛される施設となるよう期待します。

指定管理者選定審議会による総合評価

A	利用者の高齢化・重度化に対応し、本人の意思決定を尊重した、個々に寄り添う支援が適切に行われています。また、施設内の環境整備や安全管理、感染症対策、地域との交流・連携にも積極的に取り組んでおり、運営全体が適切に行われていると評価できます。一方、施設の老朽化や設備面の改善、利用者確保、見学機会の充実など課題もあります。 今後も利用者・家族の声を大切にし、職員の処遇改善や災害時の福祉避難所としての役割も含め、地域に根差した更なるサービス向上を期待します。
---	--